



no.24. R7.10.14 (Tue)

岐阜県大垣市の認定子ども園で、通園バス車内に2歳の女の子が1時間置き去りにされる事故が発生しました。

当然、あってはならない事故です!!

当園では、送迎時、Aバス・Bバス・Cコース共、園到着後、必ずコースごと、乗務していた担当職員チェック、もう1名園の職員チェックの、ダブルチェック、そして、最後に園に到着する(3番目)コース(2学期は赤コース・水色コース)は、乗務していた担当職員チェック、もう1名園の職員チェックのダブルチェックにドライバーもプラスして、トリプルチェックを行っています。

園外保育でも同様に、乗車前に各クラスごと人数確認をすると同時に、職員室にも(人数を)伝えます。園外保育地到着後も上記同様に、ダブル・トリプルチェックを遂行しています。

今回の岐阜大垣市での事故は、「眠っていて、後で起そうと思っていた」という、日常ありがちな“へしようと思っていた”“誰かがやってくれるだろう”というバの罠だった様に思います。現場では正直、慌ただしい毎日ではありますが、だからこそ一回一回確認を怠ることなく、どんな場合でもチェックを確実に、そして、尊い命をお預りしているという私達の重責を改めて職員一同再認識し、これからの日々の保育に邁進していきたいと思います。-

